

★ 学校夜崎釜(仮称) 68回

2月18日

今夜は時よりの「希望の家」替いって自由討論

夜間学校でもやりたいと その他身近な話題 なごきを話して合おう

□ 今夜の夜間学校も、先回と同じき、一これからの夜間学校の進め方を中心に、最近の身近な話題などについて話して合いたいと思います。

□ 先週の10日から11日にかけて、運営に閉りついている数人が集まり、今後の夜間学校のあり方、進め方などについて話し合いました。今夜は、その時に話し合われた内容をたたき台とし、今後の目標をどこにおくのか、何を身

(仮称) 釜崎夜間学校とは

我が釜崎で、あるいは日雇労働者として生活していく中で、誰かがいつかは必ずぶつかると、一人の問題であると同時に皆の問題でもある仕事や病気の回復等を皆の力で解決していく

体的なテーマとして取り上げていくのか、さらには話し合いが一度のその場かぎりで終わらずに、継続的により深めていき、問題解決に向つたはどのようなしたらいいのか、について出来るだけ多くの仲間の率直な意見を聞き、それを反映させるながら、夜間学校の新たな出発にしたいと考えています。

□ 先回のビラでは、「三月から夏にかけて新たに再出発したい」と書きま

為に、先生と生徒の関係ではなく、皆が生徒で先生でもあると言つた対等な関係の中で、互いに知識と経験を通して学び考え合う自由な場です。

是非多くの仲間が参加して下さい。又、運営にも積極的に参加して下さい。

が、準備の都合や討論の深まりのためにも、また季節的にも四月一日とする方がよいのではないかと考えています。申し訳ありませんが、何卒ご諒承して下さい。

□ 夜間学校の新たな創出と更なる前進のため、出来るだけ多くの仲間が、長年の保持で今夜の集まりに参加し、意見を述べあつてほしいと思います。



3月の予定

- 3月4日 「労働」
- 3月11日 「みんなのテレビを見る」
- 3月18日 「自由討論」
- 3月25日 「釜崎の話」 岩村
- 3月31日 「映画会」 於市民館

(仮称)釜ヶ崎夜間学校ニユクス

第67回報告テーマ「自由討論」- 夜間学校でやりたいこと その他身近な話題をもちよ

■ やられつづけられないための

力をつける場に

暦

の上ではとうとう立春を過ぎましたが、まだまだ寒い日が続きます。みんな元気で頑張っていますでしょうか。

夜間学校も越冬斗争の關係で今までの毎週木曜日から隔週木曜日と月二回実施してきました。過去二年間の歩みをふりかえり、春から新たな装いで出発しようと考えています。その企画を練るなかに来るだけ多くの仲間に見て反映させるため、夜間学校でやりたいことについて大いに語りあったのが先回でした。

暖

かくった喜望の家一階の新装集会所にて時を忘れて議論沸騰しました。

今までは寒い倉庫の片角で時間が来ればすぐにお帰りになっていたのですが、これからは、じっくりいけそうぞう

働

いて生きることの厳しさと苦しさは誰もがとっている悩みです。しかも、ぼろぼろになるゾウキンのように使いつてられる身をなんとかなければと考えていくことは大切な事いごとあります。

夜間学校では、大きなテーマとして

一、労働 / 労働形態・白手帳・健保 / 人夫出し・現場の状況……

二、医療 / 自分で自分の体を守る / 病气や事故にあつたら……

三、歴史・文化 / 釜の歴史・言葉の歩み / 落書きにみる、外国のスラム……

をとりあげてきました。しかも参加者が対等な関係で、互いにもっている知識や経験をだしあい相互学習をする

場として行つてきました。

仕事が少ない飯場へ行った仲間も多くて

毎回繰り返して来る事が難しい状況にはありましたが、問題は深められています。いかに行動にうつすかを求める声も多くなつていきました。他の団体との共闘もふくめより明確な問題意識と問題解決のための戦略をたてていく必要もあります。

仲

間意識がうすれているといわれるこの頃ですが、仲間どうしが寄り合い知恵を出し合い、我々の生活を見直しやられつづけない力をつける夜間学校にしよう。

「みんながつくる、みんなのひろば」
(仮称)釜ヶ崎夜間学校
運営委員会準備会

西成区萩の茶屋二ノハリー八
喜望の家内

電話(06)6471-3946
毎週木曜日夜七時から九時まで

